

アプリケーションデリバリの標準化

Application Delivery as Code で、あらゆるインフラに対するアプリケーションのデプロイとデリバ리를標準化

*本ドキュメントは英語オリジナル版を日本語訳したものです。

アプリケーションデリバリはクラウドと共に進化

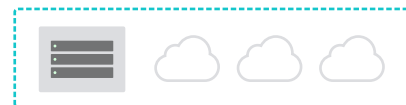
クラウドへの移行とマイクロサービスの導入が進む中、組織はさまざまなツール、SDK、API、CLI が混在した状況を管理して、複数のターゲットプラットフォームにわたる一貫性のあるアプリケーション管理エクスペリエンスでプロビジョニング、デプロイ、保護、運用を行う必要があります。

静的



専用サーバー
固定のリソース
同一機種

動的

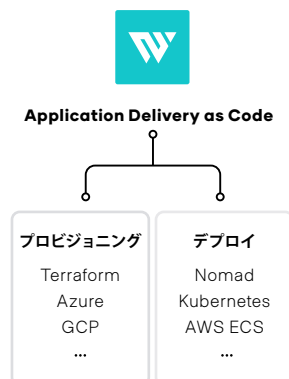


オンデマンドでの容量提供
無限のリソース
異機種混合

HashiCorp Waypoint

アプリケーションデリバ리를標準化して保護することで、任意のインフラであらゆるアプリケーションをデプロイして管理可能

- ・ **Application Delivery as Code** が、Nomad や Kubernetes などのクラウド環境に対するアプリケーションのデプロイを自動化
- ・ 単一の統合されたプラットフォームからビルド、デプロイ、リリース
- ・ **HCP Waypoint のフルマネージドサーバー** を使用して、アプリケーションのデプロイとデリバ리를クラウドに移行
- ・ **あらゆるインフラにわたり CLI および UI** に一貫性を持たせることで、開発者エクスペリエンスを合理化
- ・ **ゴールデンパイプライン** によって、お客様の既存エコシステムを Waypoint に組み込む特殊プロセスを構築



メリット

アプリケーションのリリースプロセスを簡素化してデリバ리를高速化

アプリケーションの基盤インフラを抽象化して複雑さを解消することで、アプリケーションデリバ리의プロセスを簡素化

自動化によってチームの効率性を向上

基盤となるアプリケーション開発者向けツールをオーケストレーションおよび自動化することで、優れた柔軟なユーザーエクスペリエンスを提供

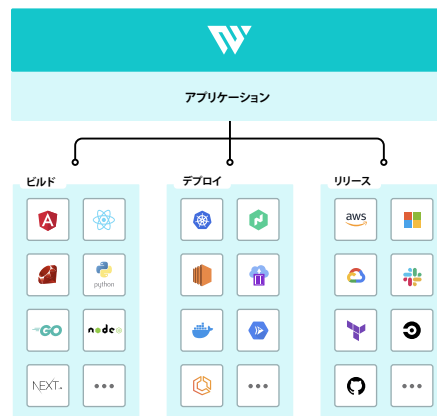
再利用可能なテンプレートで開発者向けガードレールを適用し、リスクを低減

承認済みのテンプレートをパブリッシュしてポリシー、セキュリティ、コンプライアンス、運用上のベストプラクティスを自動的に適用

エコシステム

Waypoint は、インフラのすべてと連携する API、統合、プラグインを通じて幅広い拡張性を提供します。

- ・ 27 以上のパートナー連携によって柔軟性が向上
- ・ 開発者ファーストのアプローチにより、ほぼすべての環境をサポートするためのカスタムプラグインを誰でも作成できるため、クラウドインフラのほかのデプロイに接続可能
- ・ HashiCorp の Terraform、Vault、Consul、Nomad が、Waypoint がサポートする製品のエコシステムを形成
 - ・ Terraform は 3,000 以上のプロバイダとの連携を通じて任意のインフラ全体で動作。265 以上のパートナー統合、80 以上のシステムインテグレーター、12,800 個以上のモジュールにより簡単に利用開始



統合について詳しくは、developer.hashicorp.com/waypoint/integrations をご覧ください。

機能の比較

		Waypoint OSS セルフマネージド	HCP Waypoint (ベータ) フルマネージド
導入 繰り返し可能な デリバリプロセスを 構築	アプリケーションのデプロイとリリース	✓	✓
	バージョン管理システム (VCS)	✓	✓
	GitOps ワークフロー	✓	✓
	カスタムパイプラインの構成	✓	✓
	セルフホステッドランナー	✓	✓
	クラウド統合	✓	✓
	標準化 既存の ワークフローに統合	ログの表示	✓
GitHub でのアプリケーション統合			✓
アクセス制御			✓
Web UI			✓
拡張 組織全体の アプリケーション リリースを管理	GUI for app management	✓	✓
	リリースの監視	✓	✓
	アプリケーションのヘルスステータスの監視	✓	✓